

資料4 将来都市像の検討

第6次東郷町総合計画策定に向けた各種アンケート結果や東郷町の地域課題、さらに、将来にわたって「活力ある地域社会」の実現と、「東京圏への一極集中」の是正を目指す今後5年間の計画である「第2期東郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」(令和元年度策定予定)を踏まえ、第6次東郷町総合計画における「将来都市像」を検討する。

【凡例】 福祉 子育て 交流 防災 自然 産業 しごと 交通・道路 住みやすさ キーワード

■東郷町総合計画の沿革	
計画名称	将来像
第1次東郷町総合計画	心ふれあう町
第2次東郷町総合計画	心ふれあう住みよい町
第3次東郷町総合計画	緑と心がふれあう健康生活都市
第4次東郷町総合計画	きらめき ときめき 響きあう 生活創造都市
第5次東郷町総合計画	人とまち みんな元気な 環境都市

各種アンケート結果等に基づく将来の東郷町						
「大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらいいか」で記載された用語で多かったキーワード				「未来の東郷町」をテーマとして募集したメッセージの中で多かったキーワード		10年後のめざしたいまちの姿
【中学生アンケート】	件数	【高校生アンケート】	件数	【文化産業まつり来場者アンケート】	件数	【まちづくりカフェ(第1回)】
自然	83	住みやすい	31	みんな	21	まちの姿①: 地域交流・多世代交流が盛んなまち(たまり場) まちの姿②: 日本一、子育て・教育が充実するまち(ママカフェも！) まちの姿③: 町民みんなで備える防災・減災に強いまち まちの姿④: 子どもが外で元気いっぱいに遊べるまち(緑・公園) まちの姿⑤: 産業が元気なまち～ららぽーととの共存・発展～ まちの姿⑥: 車がなくても移動しやすいまち
豊か(自然が豊か等)	43	豊か(自然が豊か、緑が豊か、豊かで住みやすい等)	31	地下鉄・バス等(地下鉄が通ってほしい、バスの本数を増やしてほしい等)	19	
多い(自然が多い、緑が多い、地域交流が多い、笑顔が多い等)	41	自然	28	子ども	18	
住みやすい	40	みんな	17	笑顔	17	
優しい(人に優しい、子どもに優しい、お年寄りに優しい等)	32	交通	15	住みやすい	17	
安全	31	楽しい	15	緑	15	
暮らしやすい	29	あふれる(笑顔あふれる、活気あふれる、自然あふれる等)	14	楽しい	13	
便利(交通が便利、移動が便利、買い物が便利等)	26	便利	13	安全・安心	12	
交通	25	子ども	12	元気	11	
いい(環境がいい、住み心地がいい、治安がいい、交通の便が良い等)	22	安全	12	明るい	10	

東郷町地域課題
地域課題①: 高齢化の進展に適応するまちづくり
地域課題②: 若い世代が定着し、地域交流が盛んなまちづくり(商業・娯楽施設、子育て支援)
地域課題③: 地域産業が活性化し、働く場が確保されたまちづくり
地域課題④: 防災・減災のまちづくり
地域課題⑤: 交通の利便性の高いまちづくり
地域課題⑥: 町民が誇りを感じている「自然環境」を守るまちづくり

※「資料3 第6次総合計画策定に向けた東郷町地域課題」参照

第2期東郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)		
視点	基本目標	施策
まち・ひと・しごと	1 しごとをつくり、安心して働けるようにする	(1) 町の産業を活性化し、新たな産業の誘致を進める (2) 創業支援体制を構築する (3) 地産地消による農業の活性化を目指す (4) 全世代・全員活躍型のまちづくりを推進する
	2 新しいひとの流れをつくる	(1) 魅力あるまちの中心核をつくる (2) まちの魅力の発信と交流・定住を促進する (3) ふるさと納税を活用して地域活性化を図る
	3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	(1) 妊娠・出産を支援する (2) 安心して子育てができる環境をつくる (3) ワーク・ライフ・バランスを推進する
	4 安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	(1) 公共交通の基盤整備・機能強化を進める (2) 郷土愛や誇りを持てる地域文化を育む (3) 地域の安全・安心を強化する (4) 産官学等の連携を強化する (5) 誰もが元気に暮らせる健康づくりを支援する

前述の内容を踏まえて、「東郷町総合計画策定委員会 基本構想検討部会」において将来都市像を検討し、以下の6案を作成した。

将来都市像(案)

案1

笑顔と活気 元気あふれるまち とうごう

・前段はアンケート等で多く得られたキーワードである「笑顔」と人やまちが「にぎやか」になる「活気」という意味を込めて表現。中段はアンケート等で多く得られたキーワードである「元気」、「あふれる」を使用し、人やまちだけでなく、産業も元気あふれる状態を表現。後段はまちへの愛着と誇りを表す意味合いで、町名を柔らかくひらがなで表記。

案2

人・まち・みどり つながりあうまち とうごう

・前段はまちを構成する重要な要素である「人」と、人を取り巻く物理的な環境全体を示す「まち」、町民が誇りに感じている自然環境である「みどり」が互いに共存し合う意味合いを込めて「つながりあうまち」として表記。後段はまちへの愛着と誇りを表す意味合いで、町名を柔らかくひらがなで表記。

案3

暮らしたくなる 人と緑が調和するまち とうごう

・前段はアンケート等で多く得られたキーワードである「住みやすい」、「暮らしやすい」を前面に出し、新たな人の流入を促す意味の「暮らしたくなる」と、中段はまちを構成する重要な要素である「人」と町民が誇りに感じている自然環境である「緑」が釣り合ってまとまる意味合いで「調和するまち」と表現。後段はまちへの愛着と誇りを表す意味合いで、町名を柔らかくひらがなで表記。

案4

住みやすい 活気あふれる 共創都市

・前段はアンケート等で多く得られたキーワードである「住みやすい」、中段は人だけでなく、産業も元気あふれるという意味合いを込めて「活気」「あふれる」という言葉を使用。後段は多様な立場の人たちと新しい価値を創り上げていくまちを目指すとして「共創都市」という新たな都市像を表現。

案5

みんながいきいき くらしと緑のまち とうごう

・前段は人だけでなく、まちを構成する全てである「みんな」が、アンケート等で多く得られたキーワードである「笑顔」「元気」「明るい」「楽しい」を合わせた「いきいき」という言葉で表現。中段は町民ニーズで多く得られたキーワードである「住みやすさ」と町民が誇りに感じている自然環境である「緑」を繋げて「くらしと緑のまち」と表現。後段はまちへの愛着と誇りを表す意味合いで、町名を柔らかくひらがなで表記。

案6

**輝けるまち とうごう
～GO TO 新たな半世紀（又は時代）へ～**

・前段は「セントラル開発」を契機として、人もまちも輝きを増すイメージと、後段はまちへの愛着と誇りを表す意味合いで、町名を柔らかくひらがなで表記。また、令和2年度に町制施行50周年を迎えることから、次なる半世紀（時代）に向けて突き進むイメージを追加。